

**特集** 取り組もう!食産業連携・あおり食のエリア … P1~2  
 遺跡でイベントを楽しむ「LOVE JOMON」…………… P3  
 生活習慣を見直して脳卒中を防ぎましょう・日本初!!「ヘルスプロモーションカー」… P4  
 水分をとりましょう・大事です「医療連携」・やさしい青森県史 …… P5  
 あおりエコの環スマイルプロジェクト・頑張る!あおりリスト …… P6  
 FDA就航1周年・申吾のほっとコラム ……………… P7  
 済州島からの便り・インフォメーション ……………… P8

# あおり



八戸協和水産株式会社 鈴木工場長(左)・林製造主任(中)、十和田ミート株式会社 今野常務(右)

情熱  
特集

青森の食材・技術・  
人がコラボし、魅力  
ある新商品が誕生!

**A.Q.** どんな会社？  
主力商品は？

【十和田ミート株式会社】

うちで扱っている商品は98%が青森県産です。八甲田牛、十和田湖和牛、ガリックポーク、青森シヤモロックのほか、長谷川自然牧場の豚肉を使ったウインナーなどの加工品も委託製造しています。また、今回の連携商品に使用した八甲田牛は日本短角種という品種で、広大な八甲田山麓の放牧地で牧草を食べ、のびのびと運動しながら育つので、脂肪分が少なく良質な赤身が特徴。「幻の短角牛」と呼ばれています。

【八戸協和水産株式会社】

水産物を中心に農畜産物を使ったレトルト食品、チルド食品、冷凍食品などを加工製造しています。商品は販売先を通じてホテル、旅館、船屋、レストラン、病院、コンビニなどで幅広く取り扱っていただいております。

**A.Q.** 連携したきっかけは？

【十和田ミート株式会社】

平成22年12月の東北新幹線全線開業に向けて、常温で車内販売できる肉の加工品を開発したいと考えていました。六戸町にある「地方独立行政法人青森県産業技術センター農産物加工研究所」に、「八甲田牛を使ってビーフジャーキーが作れないか」と相談したところ、

**A.Q.** 連携したメリットは？

【十和田ミート株式会社】

県の支援制度を利用できたので、デパートやスーパーなど15社くらいにサンプル提供したり、求評活動することで、広くPRできました。現在、新青森駅やA-FACTORYなどで販売していますが、大変好評です。今後も青森の良いものを活かしながら、さらにチャレンジしていきたいですね。

【八戸協和水産株式会社】

県内の自治体などから「うちの特産品を活用してジャーキーを作ってほしい」という問い合わせをいただくなど、反響が大きいですね。連携することでネットワークが広がり、新たな可能性が見えてきたと思います。